

社会福祉法人 日本点字図書館

# 感謝録

平成28年6月



数多くのご支援に感謝いたします。

昨年、創業者本間一夫の生誕百年を記念し、伝記冊子を発行しました。

# 感謝の言葉



社会福祉法人 日本点字図書館

理事長 田中 徹二

今年も皆様の温かいご支援により、この感謝録をお届けできますことは、私にとりまして望外の喜びでございます。報告にございますように、平成27年は、創立75周年及び創立者本間一夫の生誕百年記念の年でした。

昨年度は、例年になく多額のご遺贈を頂戴し、当館の経営基盤を強固にする基金を積み立てることができました。常に当館のことをお心にかけてくださる皆様の厚いご支援には、感謝の言葉しかございません。

さて、今年は、当館がシステムを管理しておりますインターネット・ライブラリーのサピエにとりましても、転期の年になりました。4月下旬から3週間、サピエを全面的にストップしてシステムを見直しました。2010年に厚生労働省の補正予算でサーバ類を導入し、システムを構築したのですが、サーバの耐用年数が過ぎ、全面的に入れ替えしなければならなくなりました。ところが、今回は厚生労働省の補正予算がおりず、当館がお金を出すか、それともほかの方策を立てるかという状況に追い込まれました。当館には、とても数億円を出すゆとりはありません。もし、対策が立てられなければ、全国の視覚障害者が毎日利用しているサピエが止まってしまいます。

そんなことがあってはならないと、多くの方々に相談しました。幸いなことに、株式会社日立システムが手をあげてくださり、システムを維持していく見通しができ、システムの再構築に入ることができました。

これも日ごろからご支援くださる皆様のお陰でございます。ありがとうございました。

理事長・田中徹二の著書が、岩波書店から発売されました

2015年8月、理事長・田中の著書『不可能を可能に - 点字の世界を駆けぬける』（岩波新書）が発売になりました。創立者・本間からバトンを受け取った田中が、デジタル化という大変革の時期に点字図書館の舵取りを進めてきた記録に加え、ユニバーサルデザインの普及に貢献した経緯を軽やかな筆致で綴るエッセイです。

各紙の書評欄にもとりあげいただき、好評を博しています。



## 平成 27 年度の事業のあらまし



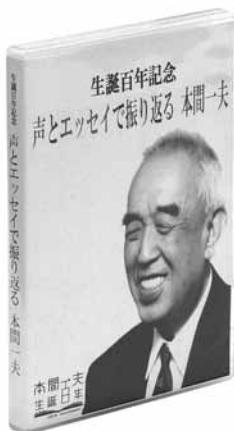
館 長 杉山 雅章

本間一夫生誕百年の記念の年を迎え、法人の事業を広く一般社会に知らせる機会と捉え、様々なイベントを開催すると共に、積極的な広報を行ないました。特に新たな試みとして、インターネット世代に広報するための投稿動画の製作、子供たちへ広報するための本間一夫伝記漫画の製作、そして、本間の生家「國稀酒造株式会社」と共同企画し、記念酒の販売を行ないました。本間一夫の誕生日 10 月 7 日には、記念講演会、記念祝賀会を開催し 100 名以上の方々にお集まりいただき、生誕百年を祝うことができました。これ以外にも講演会、展示会を開催し、新聞、雑誌、ラジオ等にも多数取り上げていただくことができ、本間一夫を通して当館の事業の意義を広く社会に伝えることができました。

平成 21 年度補正予算で機器を揃えたサピエ図書館は、既に機器の更新時期を迎えていました。しかし、更新費用を国費で予算化することができなかつたため、その費用の捻出に大変苦慮しておりました。今年度、株式会社日立システムと様々なコスト低減の検討を行なった結果、何とか機器更新費用の目途を立てることができました。その後、様々な準備を重ね、平成 28 年 4 月 28 日から 5 月 16 日にかけてサービスを全面停止し、機器の更新作業を無事行なうことができました。

昨年度に引き続き、アクセシブルな電子書籍の製作実験を国立国会図書館と連携して行ないました。これは、テキストデジタイズに限定したプライベート製作の全国版です。これまでにないスピードで製作できる点が魅力です。利用される方に行なったアンケートでは、製作の仕組みや提供の速さについて高い評価をいただきました。また、文部科学省委託事業としてマルチメディアデジタイズ製作ソフトの Web アプリケーション化を行ない、2 年間にわたる基礎開発が完了しました。プロトタイプをモニターした視覚特別支援学校や通級指導教室の教員からは高い関心と期待が寄せられています。平成 28 年度以降は、事業化に向けた検討を行ないます。

このように、ほぼ目標通り事業が達成できましたのも、皆様方の温かいご支援のおかげです。次ページ以降で各事業別の実績を報告いたします。



ご寄付いただいた方に  
記念 CD を進呈 5,289 枚



ホームページ内に特設ページを作り、  
記念事業を紹介 107,837PV



伝記冊子の配布  
39,500 部



# 本間一夫生誕百年

2015 年は創立者・本間一夫の生誕百年を記念して、さまざま  
な事業を行いました。ここでは、その概要をご紹介します。

これら事業は、たびたびマスコミにもご紹介いただきました。  
また、記念動画には、ピアニストの辻井伸行氏や日野原重明氏  
からの応援メッセージもいただきました。多くの皆さまに応援い  
ただいて事業を終えることができましたことを感謝します。



本間の生家  
国稀酒造の  
協力による  
記念酒の  
販売  
黒ラベル 245 本  
白ラベル 338 本



資料集の発行 1,500 部

記念の年にお祝いごとが  
重なりました。



日本点字図書館が、埴保己  
一賞の貢献賞を受賞。

理事長・田中徹二が点字毎  
日文化賞を受賞。

視覚障害のある人にも匂いを楽しめる桜の植樹



記念動画を YouTube で  
配信 1,851 アクセス

## 記念事業のご紹介

### ◆関連記事等の掲載

- ・「北海道新聞」「毎日新聞」「東京新聞」「朝日中学生新聞」「公明新聞」「神奈川新聞」「点字毎日」「点字こうめい」記事掲載
- ・「通信文化 4月号」(通信文化協会) 出久根達郎氏
- ・「図書 9月号」(岩波書店) 日野原重明氏
- ・「としょかん通信 10月号」(全国学校図書館協議会)「日本点字図書館をつくった本間一夫生誕 100年」
- ・「広報ましけ 11月号」(増毛町広報紙)
- ・「声のひろば 10月号」(日本盲人会連合)
- ・「視覚障害ナビラジオ 11月 29日放送」(NHKラジオ第2放送)

### ◆主なイベント

- ・チャリティコンサート 東京文化会館小ホール  
和波孝禧オータム・ハーモニー ～生誕百年 本間一夫の思い出に寄せて～
- ・記念講演会及び祝賀会：10月7日 ホテルグランドヒル市ヶ谷  
講演：立花明彦氏 / お話 阿佐博氏、荒谷キク氏、本間一明氏
- ・視覚障害者向け総合イベント「サイトワールド」  
本間一夫生誕百年記念講演会：花島弘氏、立花明彦氏
- ・日本点字図書館オープンオフィスにて、生誕百年記念イベントの開催
  - ①特別企画展「本間一夫と日本盲人図書館」11月12日～15日
  - ②講演「指と耳の読書 -本間一夫先生をめぐって-」出久根達郎氏
  - ③トークイベント「本間一夫、図書館への思いを探る～日点の源流に触れる～」
- ・実践女子大学にて、展示会と講演を開催(展示協力)  
特別展：本間一夫生誕百年記念「指と耳で読む」展  
講演：編集者と語る「本間一夫と日本点字図書館」岩波新書「指と耳で読む」の原稿
- ・東洋大学附属図書館白山図書館蔵書展「バリアフリーの世界」(展示協力)
- ・増毛町教育委員会「本間一夫生誕 100年 記念展示」(展示協力)

# 平成 27 年度 事業の実績

## 図書情報サービス

---

利用登録者数：13,062 人

新規収蔵図書数：点字図書 803 タイトル、録音図書 894 タイトル

蔵書総数：点字図書 21,223 タイトル (79,458 冊)、録音図書 16,575 タイトル

貸出数：点字図書 8,207 タイトル (31,639 冊)、録音図書 130,701 タイトル

ダウンロード提供数：点字図書 1,264 タイトル、録音図書 52,976 タイトル

専門対面リーディングサービス利用実績：延べ 639 人、1,258 時間

中途視覚障害者対象の点字教室開催実績：延べ 1,294 人、254 回

視覚障害者対象のパソコン教室開催実績：延べ 50 人、263 回

レファレンス：視覚障害者図書情報提供 87,893 件

視覚障害関係墨字資料（奥村文庫）：新規収蔵 1,788 点、利用 825 件

## 図書製作事業

---

製作数：点字図書 213 タイトル(905 冊)、音声デイジー 434 タイトル(3,525 時間)

テキストデイジー図書 557 タイトル、マルチメディアデイジー図書 11 タイトル  
(41 時間)

月刊録音雑誌「にってんデイジーマガジン」を 80,142 枚配布

ボランティア数：点訳ボランティア 95 名、朗読ボランティア 56 名

デイジー編集ボランティア 15 名、テキストデイジー編集ボランティア 52 名

録音図書ネットワーク製作システム参加ボランティア 88 名

クラウドソーシング型図書校正参加ボランティア 557 名

## 視覚障害者用具の販売あつ旋

---

年間取扱点数：893 種、99,042 点

新規取扱商品：「おしゃべり熱中症計」、「コインホーム」「にじいろリーダー」、  
「フィッシュグリルプレート」他

## 厚生労働省委託・補助事業

---

[視覚障害者用図書事業等]

点字図書：35 タイトル (7,875 冊) 製作、延べ 572 タイトル (2,028 冊) 貸出

録音図書：音声デイジー図書を 20 タイトル、マルチメディアデイジー図書を  
8 タイトル製作、延べ 1,596 タイトル貸出

[盲人用具の販売あつ旋]

盲人用具 16 種、23,581 点

〔サピエ図書館の運営（視覚障害者用図書情報ネットワーク運営事業）〕

会員数：個人会員 14,380 人、施設会員 312 施設

提供数：

- ・点字データ 176,636 タイトル
- ・音声デージーデータ 66,053 タイトル
- ・テキストデージーデータ 2,773 タイトル
- ・マルチメディアデージーデータ 94 タイトル
- ・目録 995,189 タイトル

利用数：

- ・点字データ 延べ 738,638 タイトル
- ・音声デージーデータ 延べ 2,822,488 タイトル
- ・テキストデージーデータ 延べ 161,177 タイトル
- ・マルチメディアデージーデータ 延べ 3,122 タイトル
- ・目録検索 2,706,244 件
- ・オンラインリクエスト 350,017 件

その他、全国の点字・公共図書館等に 87,893 件の情報を提供しました。



## 文部科学省委託事業

---

アクセシブルな音声・マルチメディア教材製作用 Web アプリケーションの開発の第 2 段階となる各種実装とニーズ調査の実施。

## 東京都委託事業

---

〔点字図書の製作・貸出〕

- ・点字図書：34 タイトル（320 冊）製作、延べ 248 タイトル（1,310 冊）貸出

〔声の図書の製作・貸出〕

- ・声の図書：65 タイトル（315 枚）製作、延べ 3,527 タイトル（3,547 枚）貸出

〔視覚障害者用図書レファレンスサービス〕

- ・都内の視覚障害者、施設・団体に対し 29,987 件の情報提供

〔希望図書の製作〕

- ・個人の希望する点字図書：74 人・129 件、声の図書：115 人・173 件

## 海外支援事業

---

■池田輝子基金によりマレーシアにおいて第 12 回池田輝子 ICT 奨学金事業を実施しました。18 名参加（中級 8 名、上級 10 名）

■一般社団法人霞会館の助成によりアジア太平洋地域における視覚障害児教育に関する調査報告書を作成しました。

## チャリティ公演・イベント

---

### [チャリティコンサート]

第13回本間一夫記念日本点字図書館チャリティコンサート

「和波孝禧オータム・ハーモニー～生誕百年 本間一夫の思い出に寄せて～」

10月3日(土) 東京文化会館小ホール 来場者 498名

### [チャリティ映画会]

・秋の映画会：『くちびるに歌を』9月10日(木) なかのZERO大ホール  
来場者 292名

・春の映画会：『あん』3月17日(木) なかのZERO大ホール 来場者 519名

### [各種イベント]

・本間一夫生誕百年記念イベント (4～5頁参照)

●日本点字図書館オープンオフィス

11月14日(土)・15日(日) 来場者約1,000名

・第12回本間一夫文化賞贈呈式と講演(受賞者 福島智氏)

・にってん野路菊賞贈呈式

・勇退奉仕者感謝状贈呈式

・講演「ぼくの命は言葉とともにある」福島智氏(東京大学先端科学技術研究センター教授)

・コンサート「スーパー・ピアノ・デュオ」ピアノ連弾：三好明子氏・三好俊行氏

### 川崎市視覚障害者情報文化センター(設置：川崎市/指定管理事業者：日本点字図書館)

- ・利用登録者数：382名、249施設
- ・蔵書数：点字図書 2,564タイトル(9,447冊)、録音図書 4,629タイトル
- ・貸出数：点字図書 250タイトル、録音図書 11,983タイトル
- ・ダウンロード提供数：録音図書 910タイトル
- ・図書製作：点字図書 46タイトル、録音図書 104タイトル、テキストデジタイズ図書 2タイトル
- ・訓練事業：生活訓練 8名、歩行訓練 41名、パソコン訓練 10名、点字訓練 5名、ハンドライティング 1名
- ・用具の点字と販売紹介：展示点数 370点、販売紹介点数 1,314点
- ・イベントの開催：コンサート、読書会、音声解説付きDVD映画体験上映会、センターまつり他



## ご寄付へのお礼とご報告

平成 27 年度は、皆様から以下の通りご厚志を賜りました。

総件数 10,150 件（前年度 9,552 件）

総額 235,879,279 円（前年度 120,466,125 円）

その内訳をご報告いたします。

3,000 円未満	788 件	10 万円以上 50 万円未満	105 件
3,000 円以上 5,000 円未満	3,163 件	50 万円以上 100 万円未満	14 件
5,000 円以上 1 万円未満	3,106 件	100 万円以上	17 件
1 万円以上 10 万円未満	2,957 件	合 計	10,150 件

27 年度も、篤志ある皆様のご協力により、多額のご寄付を集めることができました。心より感謝申し上げます。

昨年は、創立者・本間一夫生誕百年の年であり、例年に増して多くのご支援を賜りました。本間の志を引き継ぎ、利用者の皆様に読書の機会を提供する当館の事業が、いかに多くの皆様にご支持いただいている事業か、改めて認識させられました。

経済情勢が依然として厳しい状況にある中、ご厚志をお寄せくださいました皆様、本当にありがとうございました。

このうち、9 件はご遺贈として、3 件はお香典返しとして頂戴いたしました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族ならびに関係の皆様にも厚く御礼申し上げます。

### ◆◆愛のポストカード・愛のCD・DVD運動へのご支援◆◆

当館では、書き損じはがきや未使用のはがき、ご不要になった市販の音楽CDやDVDをご寄贈いただいております。はがきは、切手に交換して日常業務に不可欠な通信費の一部に、CD・DVDは、中古店に買い取っていただいた売り上げを運営資金に、それぞれ充当させていただいております。

平成 27 年度は、はがきの切手への引き換え金額は 140,825 円、CD・DVDの買い取り金額は 152,363 円になりました。

この運動は、小・中学生から年配の方まで、幅広い年齢層の方にご参加いただいております、大変ありがたく存じます。当館にとりましても貴重な浄財となっており、いただいたご支援は大切に活用させていただいております。今後も継続してまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## ◆◆ ご寄付いただいた主な企業・団体 ◆◆

当館にご寄付いただきました主な企業・団体のお名前です。557団体の皆様から、合計15,605,624円のご協力を頂戴しました。紙面の都合上、ご協力いただきました企業・団体すべてを掲載できず、申し訳ございません。全団体は、当館ホームページにてご覧いただけます。

(五十音順)

団 体 名	
イオンクレジットサービス株式会社	電気事業連合会
インフォサイエンス株式会社	東京Iゾーンクラブ
株式会社エルエッチエス	司法書士 中嶋信二事務所
株式会社偕成社	ニシフミート株式会社
医療法人春日上原眼科医院	日本ソフトウェアマネジメント株式会社
国稀酒造株式会社	東京都立農芸高等学校
コグネックス株式会社	P F U労働組合
小橋国際特許事務所	株式会社日立ビルシステム
株式会社さくらケーシーエス	医療法人社団雄飛会平岡眼科医院
シオノギ社会貢献支援会	有限会社For You
宗教法人真福寺	一般財団法人報国積善会
一般社団法人全国銀行協会	三菱商事株式会社
全国友の会中央部	三菱電機株式会社
浅草寺	真宗大谷派開明寺
宝印刷株式会社	リネットジャパングループ株式会社
社会福祉法人中日新聞社会事業団東京支部	有限会社菱和興産

## ◆◆ 企業・団体のボランティアのご協力 ◆◆

CSRの一環として、次の企業の社員の皆様には、お昼休みを利用したボランティア活動で、用具事業課で使用する点字シールや、再生紙を利用した封筒作成にご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

株式会社アートコーヒー、東京海上日動安心110番株式会社、三菱鉱石輸送株式会社、三菱商事株式会社、三菱食品株式会社

## ◆◆ 募金箱設置にご協力いただいた主な企業・団体 ◆◆

35団体の皆様から、合計606,412円のご協力を頂戴いたしました。紙面の都合上、ご協力いただきました企業・団体すべてを掲載できず、申し訳ございません。

(五十音順)

団 体 名	
朝日信用金庫	医療法人湘山会眼科三宅病院
井上眼科	キリンシティ

(五十音順)

団 体 名	
株式会社M&Sスパ・プロジェクト	ハイアットリージェンシー東京
オリンピック眼科病院	横浜ロイヤルパークホテル
カラオケ館高田馬場2号店	ロイヤルパークホテルザ汐留

### ◆◆ チケット購入にご協力いただいた主な企業・団体のお名前 ◆◆

当館が主催したチャリティ映画会・チャリティコンサートのチケット購入にご協力いただいた主な企業・団体のお名前です。42団体の皆様から、合計1,219,000円のご協力を頂戴しました。紙面の都合上、ご協力いただきました企業・団体すべてを掲載できず、申し訳ございません。全団体は、当館ホームページにてご覧いただけます。

(五十音順)

団 体 名	
株式会社岩波書店	天理教東京教区まこと会
N T T東京福祉文化事業団「ゆいの会」	東亜ディーケーケー株式会社
オリンピック眼科病院	東京Iゾントクラブ
株式会社偕成社	東洋はり医学会
学書院	株式会社日清製粉グループ本社
株式会社サン・データセンター	株式会社日本財託
公益財団法人社会福祉振興・試験センター	公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団
大同通商株式会社	社会福祉法人ぶどうの木ロゴス点字図書館
株式会社太平エンジニアリング	法明寺
株式会社タカラトミー	公益財団法人毎日新聞東京社会事業団
公益財団法人鉄道弘済会	有限会社菱和興産

### ◆◆ 企業や団体からのご助成 ◆◆

企業・団体名	金額(円)	助成内容
公益信託アジア・コミュニティ・トラスト特別基金「アジア民衆パートナーシップ支援基金」	350,000	アジア盲青年サミットの開催
株式会社岩波書店	240,000	岩波新書等の録音版の製作・貸出
一般財団法人NHKサービスセンター	2,000,000	点字版「NHKウィークリーガイド」の製作・頒布
一般社団法人霞会館	1,000,000	アジア太平洋地域における視覚障害児教育に関する調査及び報告書作成

企業・団体名	金額(円)	助成内容
公益信託久保記念点字図書援助基金	380,000	CDデュプリケータおよびUSBメモリコピー機の購入
埼玉県民共済生活協同組合	2,000,000	点字図書と録音図書の製作・貸出(視覚障害者の情報収集支援事業)
公益財団法人JKA	2,624,625	月刊録音雑誌「医学研究」及び「ホームライフ」の製作・配布(障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動補助事業)
全国ラジオチャリティミュージックソン実行委員会	1,500,000	録音図書デージー編集作業
公益財団法人鉄道弘済会	1,800,000	録音雑誌「ブックウェーブ」を製作・貸出
東京都民共済生活協同組合	4,000,000	点字図書と録音図書の製作・貸出(視覚障害者の情報収集支援事業)
公益信託東京日本橋ライオンズクラブ立川福祉基金	342,000	本間一夫生誕百年記念事業 開設当時の資料の保存環境整備のための物品購入
株式会社トーハン	500,000	点字図書と録音図書を製作するための原本及び資料の提供
一般財団法人日本児童教育振興財団	1,100,000	本間一夫生誕百年記念事業 本間一夫の事業の足跡とその意義を伝える動画の製作 点図編集ソフト『エーデル』のデータファイルを、点字編集システムのデータファイルに変換する、ユーティリティソフトの開発
一般財団法人日本宝くじ協会	2,000,000	点字図書と録音図書の製作・貸出
一般財団法人日本メイスン財団	3,500,000	点字図書と録音図書の製作・貸出 DVD映画対応音声解説CDの製作・貸出 テキストデージー図書のリクエスト製作
公益財団法人パブリックリソース財団	77,350	点字・録音図書製作のための原本購入費
公益財団法人一ツ橋総合財団	9,500,000	録音図書「一ツ橋文庫の製作・貸出」 アクセシブルな電子書籍製作のためのシステム整備 デージー教科書の製作・提供 本間一夫生誕百年記念事業 記念書籍「本間一夫と日本盲人図書館」の刊行
株式会社文藝春秋	960,000	録音雑誌「文藝春秋」の製作・貸出

企業・団体名	金額(円)	助成内容
三井共同建設コンサルタント株式会社	550,000	録音図書4タイトルの製作・貸出及び、仙台・名古屋・大阪・福岡の点字図書館への配布
社会福祉法人 読売光と愛の事業団	1,739,489	専門対面リーディングサービス事業の実施
		ロービジョンサービス事業の実施
		自動点訳ソフトの購入
		栃木ロービジョンセミナーの開催協力

## ◀◀ ワンブック・プレゼント運動へのご支援 ▶▶

多くの企業・団体と個人の皆様からワンブック・プレゼント運動にご支援いただきました。この運動は、一口10万円単位のご寄付を点字図書・CD図書の製作費用に充てさせていただくものです。完成した図書には、ご寄付くださった企業・団体・個人の方のお名前やメッセージなどを表示して、利用される読者の方に皆様のご支援の一端をお伝えいたします。

(敬称略)

点字図書		C D 図書	
協力者	口数	協力者	口数
イオンクレジットサービス株式会社	23	イオンクレジットサービス株式会社	23
特定非営利活動法人チャリティー・アソシエーション	5	スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社	21
古川京一	3	故・深道義尚	10
株式会社東横イン	2	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	5
大竹玉枝	2	ハウス食品労働組合	5
共同印刷株式会社	1	はんだこどもクリニック 2件	5
東京三協信用金庫	1	大橋勇司	3
株式会社日立ビルシステム マッチング・ギフトファンド	1	東京三協信用金庫	2
故・柴崎金四郎	1	下野恵子	2
鈴木肇	1	株式会社ニデック有志	1
匿名 2件	11	株式会社日立ビルシステム マッチング・ギフトファンド	1
		故・森成元	1
		匿名 3件	5
点字図書 合計 12件	51口	CD図書 合計 16件	84口
点字図書・CD図書 総計 135口			

## ~~~~~ 池田輝子基金のご報告 ~~~~~

高田馬場の篤志家・池田輝子氏から寄贈されたマンション2棟の家賃収入は、39,972,338円でした。この費用により、107タイトルの録音図書を製作する池田文庫事業およびアジアの盲青年を支援する池田輝子 ICT 奨学金事業を実施しました。

# 決算のあらまし

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日

単位 (円)

事業活動による収支 (収入)	
点字図書館事業収入	525,905,705
盲人用具販売事業収入	393,162,938
マンション経営事業収入	39,972,338
本部事業収入	10,334,038
経常経費寄附金収入	253,324,000
受取利息配当金収入	5,415,309
その他の収入	5,533,526
事業活動収入計(1)	1,233,647,854
事業活動による収支 (支出)	
人件費支出 (法人負担分)	329,433,355
委託・補助金事業人件費支出	220,998,990
事業費支出	441,273,840
事務費支出	100,667,531
支払利息支出	39,127
その他の支出	2,402,163
事業活動支出計(2)	1,094,815,006
事業活動資金収支差額(3=1-2)	138,832,848
施設整備等による収支 (収入)	
施設整備等補助金収入	680,000
設備資金借入金収入	12,495,000
施設整備等収入計(4)	13,175,000
施設整備等による収支 (支出)	
設備資金借入金元金償還支出	11,829,800
固定資産取得支出	36,440,163
ファイナンス・リース債務の返済支出	756,336
施設整備等支出計(5)	49,026,299
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△ 35,851,299
その他の活動による収支 (収入)	
投資有価証券売却収入	1,689,260
積立資産取崩収入	195,522,048
その他の活動による収入	433,000
その他の活動収入計(7)	197,644,308
その他の活動による収支 (支出)	
積立資産支出	311,970,083
その他の活動による支出	1,604,000
その他の活動支出計(8)	313,574,083
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	△ 115,929,775
当期資金収支差額合計(10=3+6+9)	△ 12,948,226
前期末支払資金残高(11)	
	67,040,730
当期末支払資金残高(10+11)	
	54,092,504

# 日本点字図書館のあゆみ

1940（昭和15）年	全盲の青年 本間一夫が日本盲人図書館（現在の社会福祉法人日本点字図書館）を創立 蔵書700冊
1945（昭和20）年	戦災により本館焼失 貸出は疎開先で継続
1948（昭和23）年	焼け跡に仮建築で再出発 日本点字図書館に改称
1952（昭和27）年	社会福祉法人となる
1953（昭和28）年	本間一夫が朝日社会奉仕賞受賞
1954（昭和29）年	厚生省から点字図書製作事業の委託を受ける
1958（昭和33）年	声のライブラリー発足 テープ50巻、レコーダ1台
1960（昭和35）年	「中途失明者のための点字教室」を開始
1966（昭和41）年	視覚障害者用生活用具の開発と普及事業を開始
1976（昭和51）年	声の図書の「カセットテープ化」を開始
1989（平成元）年	厚生大臣特別表彰（身体障害者福祉功労団体）を受賞
1991（平成3）年	パソコン点訳者養成事業開始
1994（平成6）年	アジア盲人図書館協力事業開始
1996（平成8）年	専門対面リーディングサービス開始
1998（平成10）年	国費による新別館完成 皇后陛下ご臨席のもと新館披露の式典開催
1999（平成11）年	デジタル録音図書（CD図書）の製作・貸出開始
2003（平成15）年	本間一夫と日本点字図書館が、第10回井上靖文化賞を受賞 ロービジョンサポート事業開始 創立者本間一夫他界（享年87歳）
2004（平成16）年	録音図書ネットワーク配信サービス「びぶりおネット」開始
2005（平成17）年	ユニバーサルデザイン推進室（UDラボ）設置 録音図書ネットワーク製作システム（びぶりお工房）開始
2007（平成19）年	アジア太平洋障害者の10年の中間年記念 内閣総理大臣表彰受賞
2008（平成20）年	チャリティコンサートに皇后陛下のご臨席を賜る
2009（平成21）年	CD雑誌「にっぺんデイジーマガジン」創刊
2010（平成22）年	視覚障害者情報総合ネットワーク「サビエ」開始 「日点みんなの集い」に皇后陛下のご臨席を賜る
2011（平成23）年	カセットテープによる録音図書サービスを終了
2014（平成26）年	川崎市視覚障害者情報文化センターの管理運営開始
2015（平成27）年	塙保己一賞貢献賞受賞

## 役 員

理事長	田中 徹二
常務理事	杉山 雅章 館長
同	伊藤 宣真 総務部長
理事	大塚 信一 元 (株)岩波書店代表取締役社長
同	岡村 喬生 声楽家・音楽監督
同	河 幹夫 神奈川県立保健福祉大学教授
同	田中 敏雄 (株)福祉施設共済会代表取締役
同	花島 弘 (公財)共用品推進機構理事
同	日高 由央 元 武蔵野大学教授
同	三田 誠広 作家・(公社)日本文藝家協会副理事長
監事	野田 聖子 弁護士
同	福母 淳治 (公財)日本障害者リハビリテーション協会常務理事

## 評 議 員

石橋 迪子	迫田 朋子	長谷川 貞夫	増渕 路子	渡邊 岳
加藤真由美	高橋 秀治	福島 智	水野 雅夫	和波 孝禧
河野 康德	立花 明彦	星川 安之	山岡 三治	
樽松 武男	富田 清邦	本間 一明	山崎 喜芳	

後援会長 阿刀田 高 (作家)



社会福祉法人 日本点字図書館

〒169-8586 東京都新宿区高田馬場1-23-4

電話 (03) 3209-0241 (代表) FAX (03) 3204-5641

ホームページ <http://www.nittento.or.jp/> Eメール [nitten@nittento.or.jp](mailto:nitten@nittento.or.jp)

ゆうちょ銀行振替口座 一 般：00160-2-100288

取引銀行及び普通預金口座番号

みずほ銀行 高田馬場支店 普通 2855735

三井住友銀行 高田馬場支店 普通 92380

三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店 普通 167456

口座名：社会福祉法人 日本点字図書館 フリガナ：フク)ニッポンテンジトショカン

インターネットからもご寄付いただけます

で検索

(敬称は省略させていただきます)